

# MHS(宮の杜ほっとステーション)に関する基本的な考え方

## 創設事由、コンセプト等に関すること(2022年11月以降順次作成・更新)

項番	コメント・意見	コメント・ご意見への考え方等
1	<p>当地区の特性を踏まえると、そもそも本ステーションは必要なのでしょうか？</p> <p>&lt;当地区の特徴&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハザードマップ上、自然災害の脅威は然程高くない。</li> <li>・「新耐震基準」を満たす家屋で概ね構成されている。</li> </ul> <p>近隣にたくさんの指定避難所があるのに、自治会館を活用する必要はありますか？</p>	<p>当初、2022年度の役員（輪番制）も同様に考えました。</p> <p>もっとも、①自治会館には過去に購入等した防災用品（自家発電機、非常用トイレ等）が多数存在している、②過去の役員は自治会館での災害活動を想定している、③自治会員のみなさんから、災害時の様々な要望が寄せられている*、状況にありながら、自治会館や防災用品の具体的な活用方法が決まっておりませんでした。</p> <p>そこで、2022年度の役員会で何度も議論し、自治会員のみなさんに対し、本ステーションを立ち上げることを提案した次第です**。</p> <p>アンケートの結果、この活動に協力しても良いとする方が多数集まりました（40名程度）ので、ボランティア隊を結成することにいたしました。</p> <p>*「ブラックアウトや計画停電への対応を考えてほしい」、「自治会費等で防災用品を買っておきながら、使用や配付の運用体制が検討されていないのはおかしい」、「指定避難所まで歩いていくのが大変」、「トイレだけのために混雑が予想される指定避難所に行きたくない」等</p> <p>**当地区には公設避難所が複数あります（宮野木スポーツセンター、緑が丘中学校、宮野木小学校、千葉北高校等）。したがって、①～③の実態を踏まえた「受け皿」として、提供する機能を絞って、地に足の着いた「現実的な対応範囲」でスキームを検討し、ボランティア隊の結成を考えました。</p>

項番	コメント・意見	コメント・ご意見への考え方等
2	<p>こうした提案（新たな防災体制の構築）は、役員会ではなく、臨時総会で決定すべきではないでしょうか？</p>	<p>災害時の活動は負担が大きいので、通常の自治会運営と切り離した方が良いという前提で検討しました。有志のボランティア隊による活動にすることで臨時総会等の意思決定は不要と考えました。同じ位置付けにある「防犯パトロール隊」（ボランティア隊）の結成時も、臨時総会等は開催していません。</p> <p>— 現在の総会は、定例でも（新旧役員以外は）10～20名程度しか出席していません（委任状を含めた過半数で成立）。ご指摘のような視点も予め意識し、まずは自治会員全員に、ボランティア隊を結成することの是非をアンケートしました。結果的には80世帯以上の会員から賛成のご意見をいただきました（反対は20世帯程度、賛成世帯のうち約30世帯&lt;40名程度&gt;がボランティア隊に参加いただきました）。</p>
3	<p>自治会館での活動なのであれば、そもそもボランティア隊による活動ではなく、役員の仕事にしたらどうでしょうか？</p>	<p>現在の役員は輪番制で、通常の自治会活動だけでも一定の負担があります。したがって、災害時の役員活動は任意にした方が良いと考えました（ご自身やご家族の安全が優先）*。このため、役員の仕事ではなくボランティア隊が対応する前提でスキームをつくりました。</p> <p>* 役員は、状況が許せば指定避難所でボランティア活動をしてもらう扱いになります。因みに2021年度の役員会資料には、役員が「指定避難所」と「自治会館」の両方を運営する私案が残されていました。2022年度の役員会では、輪番制の役員が両方の運営に携わることは不可能と考えました。</p>
4	<p>役員の負担軽減のため、自治会の業務そのものを縮小していくべきではないでしょうか？</p>	<p>本ステーションでの活動は役員の仕事ではありません。「防犯パトロール隊」同様、既存資産を活用したボランティアによる運営であり、通常の自治会・役員活動とは切り離しています。</p>

項番	コメント・意見	左記への考え方等
5	<p>災害時のボランティア活動に関し、少ないリソースを「指定避難所」と「自治会館」に敢えて分散する必要はあるのでしょうか？</p>	<p>本ステーションは発災後3日目以降の立ち上げを想定しています。また、指定避難所の安定稼働を確認した後に、自治会館の開館可否を判断します。したがってボランティアのリソースが非効率的に分散することはないと考えています。</p> <p>— 自治会員のみなさんから、「指定避難所まで歩いていくのが大変」、「トイレだけのために、混雑が予想される指定避難所に行きたくない」等の要望をいただいているため、自治会館という既存資産を活用するスキームを考えました。</p>
6	<p>千葉市の「地域避難施設認定制度」に基づく施設（準指定避難所）にするべきではないでしょうか？</p>	<p>同制度の対象にすると、寝食等が可能な滞在型の避難施設にする必要があります。本ステーションは限られた機能提供を目的に、独自のボランティア隊で運営します（任意に活動）。このため、当該制度に基づく施設に登録する（災害時には原則開設必須）のは不相当と考えています。</p> <p>— 「地域避難施設認定制度」においても、滞在を求める避難者の受け入れは『対応可能な場合のみで良い』となっています。したがって、実際には滞在型の避難者を受け入れる想定がなくても、当該施設の指定を受ける（非常食等一定の補助が受けられる）ことも出来なくはありません。もっとも、こうした対応はいわゆる「制度の悪用」にあたり、禁止行為に該当します。本件については、千葉市の担当者と何度も議論を重ねた結論になります。最終的には、本ステーションのスキームをご理解・評価いただきました。</p>

	コメント・意見	左記への考え方等
7	具体的にどのように自治会館を活用するイメージなのでしょう？	<p>自治会会館において提供する機能は、既存資産の活用に限定し、指定避難所とは役割を切り分けて活動して参ります。</p> <p>① 携帯電話（スマホ等）用の小口電源の提供（自家発電機の活用）。</p> <p>② トイレの貸与</p> <p>③ 指定避難所に関する情報の提供（入手できた範囲）。</p>
8	災害時の開設条件はどのようなのでしょうか？	<p>本ステーションは指定避難所の補助・補完が目的です。「震度〇以上」等の画一的な基準で開設するのはなく、上記3つの機能提供が必要と判断された場合に、開設することになります。</p> <p>① 停電が発生または継続、計画停電が発表された場合。</p> <p>② 地域内でトイレが使用不可となる状況が発生した場合。</p> <p>③ 指定避難所の情報整理が必要と判断された場合。</p>
9	利用者とボランティア隊のトラブルが心配ですが、どのように考えているのでしょうか？	<p>専門家によれば、ボランティア活動におけるトラブルのリスクは、通常の自治会活動でも完全に排除することは難しいそうです。トラブルのリスクを考えて、「自治会館や防災用品は一切活用しない」という選択肢はありますが、災害時に困っている自治会員のみなさんと、助け合いの体制を整備していくことが必要と考えました。専門家のご意見等（①自治会館の活用基準&lt;建物の安全確認&gt;、②利用者に求める同意事項）を踏まえることで、懸念されるトラブルのリスクを限りなく抑えることができると考えています（実際に諮問等も行い、問題にないことを確認しました）。</p> <p>— トラブル防止の対策は、過去や他のボランティア隊等の事例、専門家等のご意見を踏まえ、今後も徹底的に行って参ります。</p> <p>— もっとも、実際の災害時において、トラブルが想定される状況（安全確保ができない状態）であると判断した場合は、本ステーションは開設自体を見送ります（ないしは途中で閉鎖します）ので、ご理解ください。</p>

項番	コメント・意見	左記への考え方等
10	<p>本ステーションの活動マニュアルは、ボランティア隊による活動を提案した 2022 年度の役員で作成してもらえますでしょうか？（次年度以降の役員の仕事として残さないでいただきたい）</p>	<p>2022 年度の役員会において、「現実的な対応範囲」でスキーム・運営方法を検討しました。本ステーションはボランティアによる運営であり、今後の役員活動とは切り離してはいますが、2022 年度までの自治会内の議論を整理し、基本的なコンセプトはしっかりと構築しています。</p> <p>— 具体的な活動マニュアルは、毎年度の役員のみなさんと連携しつつ、ボランティア隊内で検討・相談しながら作成して参りたいと思います。</p>
11	<p>自治会入会時に配付された黄色の「無事ですタオル」は、災害時に活用する（玄関等に掲示する）との運用ルールが継続しているとの理解でよいでしょうか？</p>	<p>東日本大震災以降、「無事ですタオル」を活用した安否確認は、いくつかの問題が指摘されています*。2022 年度の役員会では、こうした指摘を踏まえ、「実効性がある防犯・防災活動を目指す」観点から、「無事ですタオル」の運用を廃止する（新たなタオルも配付しない）ことにしました。</p> <p>* 「この制度を全員が理解し、実践しないと意味がない」、「都市の住宅街の安否確認方法としては、あまり意味がない」、「タオルを掲示していない家屋には（不在であることを知らしめるので）窃盗が入る」。</p>
12	<p>（過去の役員は）自治会館にある防災用品を、こぶし公園にある倉庫に分散保管した方が良くと議論していました（ただし実行した記憶はない）。その後、どうなっているのでしょうか？</p>	<p>過去に購入等している防災用品に関しては、2022 年度の防犯担当役員が自治会館とこぶし公園等の倉庫に分散保管しました。</p> <p>— 防災用品（千葉市からの配付等を受けたほか自治会費で購入）は、原則として、指定避難所で活用することを想定しています。自治会員から貸出要請等があった場合は、その都度役員と相談したいと思います。</p>
13	<p>本ステーションは、「有事ステーション」と名称とするはずではなかったでしょうか？なぜ、MHSになったのでしょうか？</p>	<p>「個人的に『有事』という名称は嫌い」とのご意見がありました。そこで、少しでも親しみが湧くように「宮の杜ほっとステーション」と命名し直しました。また呼びやすさの観点から、ローマ字の頭文字として「MHS」という愛称にしました（ボランティア隊のスタッフで検討しました）。</p>

## MHSの運営面に関すること(2022年11月以降順次作成・更新)

項番	コメント・意見	左記への考え方等
14	自治会館がMHSとして開設していることはどのように知らせてもらえるのですか？	限られたボランティアスタッフで運営していますので、開設条件（項番8）を念頭に置きながら、ご自身で判断・確認くださいますようお願いいたします。なお、スタッフに余裕が出てきた場合は、自治会HPへの掲載のほか、各所掲示板にポスター等を掲示する場合があります。
15	自治会館の開館時間はどうなるのでしょうか？	9:00～17:00を予定しています。ボランティアスタッフは2交替制（9:00～13:00、13:00～17:00）を想定していますので何卒ご理解ください。開館時間以外のトイレは指定避難所等をご利用くださいますようお願いいたします。
16	非常用食料を提供する機能がなくなったのはなぜでしょうか？	非常用食料については、国等の推奨基準に準拠し、7日間分の備蓄をお願いし、各家庭においてご対応いただいています。こうした中、自治会館にある多くの非常用食料は消費期限を迎え、現在の備蓄は僅少です。したがって、自治会員のみなさんに公平にお配りすることはできない状況となっています。何卒ご理解ください。 — 非常用食料は、各家庭での備蓄が原則であるほか、公平に配付することが難しいため、自治会では新たな調達・補充は行っておりません。 災害時に、ご家庭の備蓄がなくなってしまった場合には、指定避難所等で配付を受けていただきたいと考えています。
17	携帯電話（スマホ等）は何台でも充電させてもらえますか？	多くの方にご利用いただきたいので、一日あたり1世帯1台でお願いいたします。 — パソコンやタブレット端末等の通信機器については、電源容量等の関係から、原則充電機器の対象から外しております。ご家族の通信機器構成等により都度ご相談とはなりますが、基本的な考え方については、何卒ご理解ください。

項番	コメント・意見	左記への考え方等
18	自家発電機用のガソリンが自治会館に備蓄してあるそうですが、危険ではないのでしょうか（法令違反ではないのでしょうか）	所定の容器（携行缶）、所定の容量内（40リットル以内）で適切に保管しています。自治会館は消防署による査察等も受けており、問題ありません。
19	自家発電機用のガソリンの備蓄がなくなった場合、補充はできるのでしょうか	ガソリンの補充ができるよう、民間のガソリンスタンドや千葉市と「災害時優先供給契約」を締結できないか交渉しています。 — 周辺のガソリンスタンドや千葉市とは何度も交渉しておりますが、なかなか良い返事がもらえておりません。そこで、2022年度以降「ポータブル電源」や「急速充電コード」を購入するなどして、小口電源確保のための追加措置を講じています。
20	携帯電話（スマホ等）用の小口電源やトイレ等は日常生活の必需品であり、そもそも発災後3日目以降の開設では無意味ではないのでしょうか	ボランティア隊に参加するみなさんも、同じように被災していますので、災害直後の開設は難しいと考えています。どうしてもお困りの場合は、指定避難所等をご活用いただくようお願いいたします。 — 非常用食料同様、非常用トイレも、ご自宅に備蓄くださるようお願いいたします。
21	非常用トイレを自治会館で使用するのには恥ずかしいので、自宅に持ち帰っても良いのでしょうか	大変申し訳ありません。適正利用のため、自治会館でご使用ください。なお、使用後の排泄物はご自宅にお持ち帰りくださいますようお願いいたします。

以上